みたぽん ギタぽん 指1ぽん

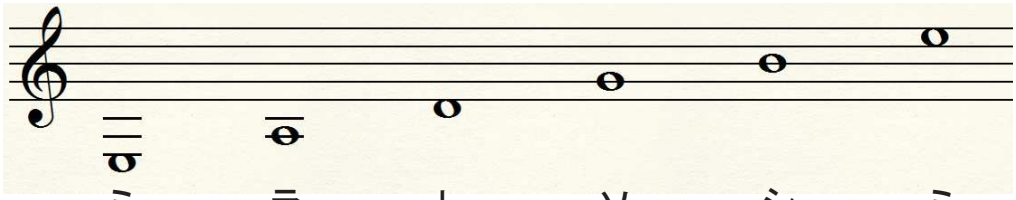
5分でギター弾き語り

組み立て

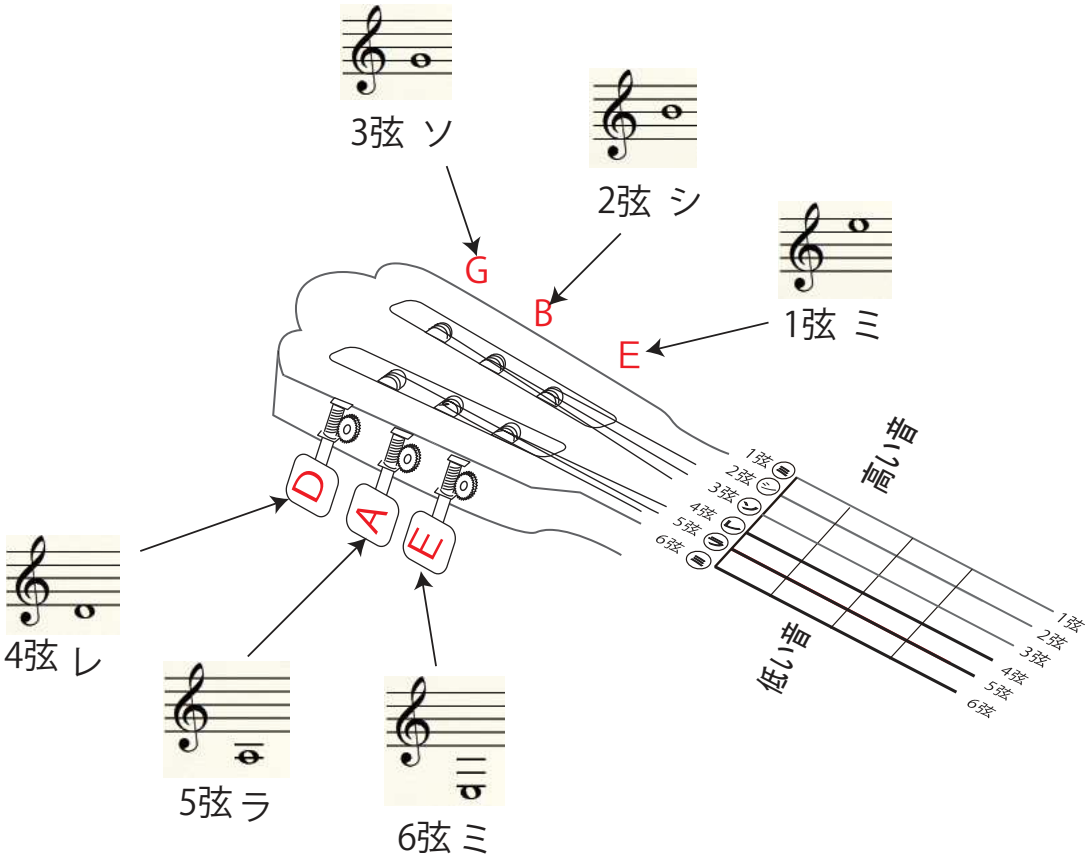
詳細は取説を参照

チューニング

ノーマルチューニング（一般的なチューニング）

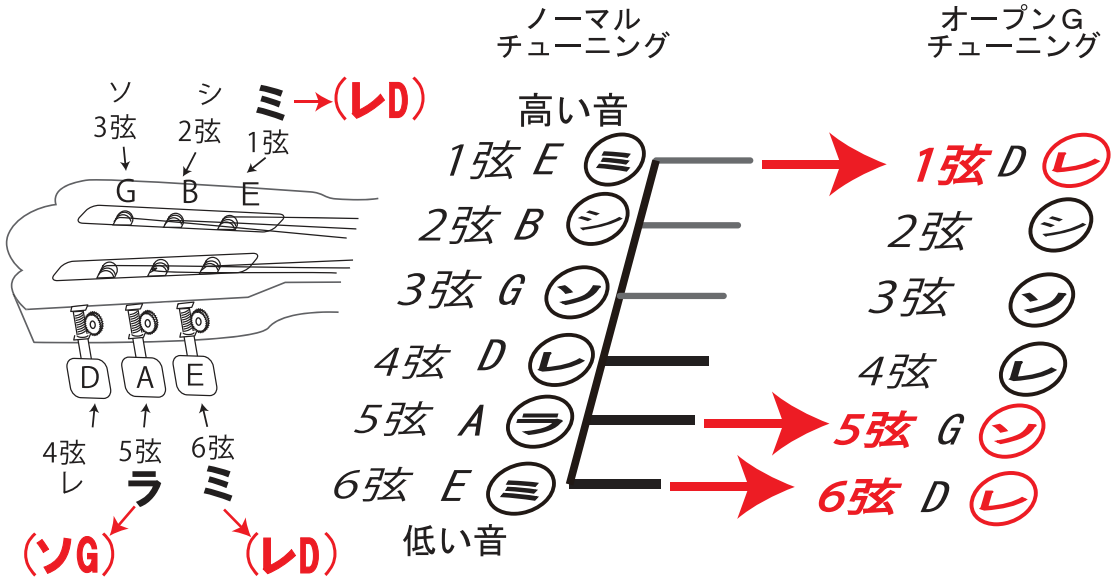


■　ギターを持ったとき一番上の弦（低い音）６弦から【ミラレソシミ】

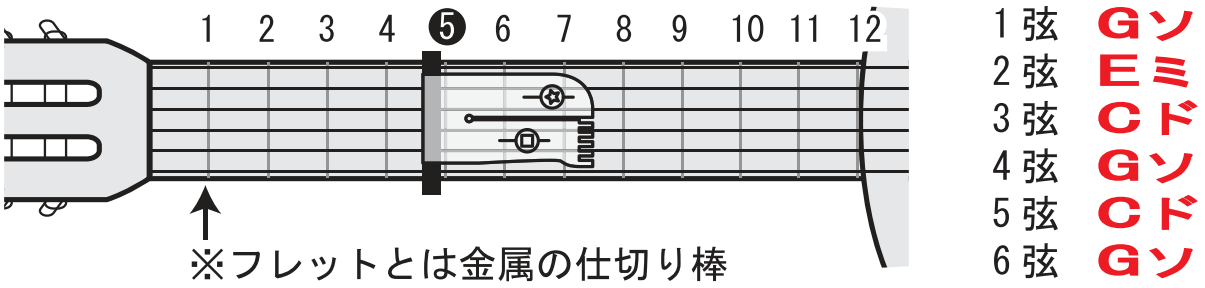


ギタぽん用チューニング

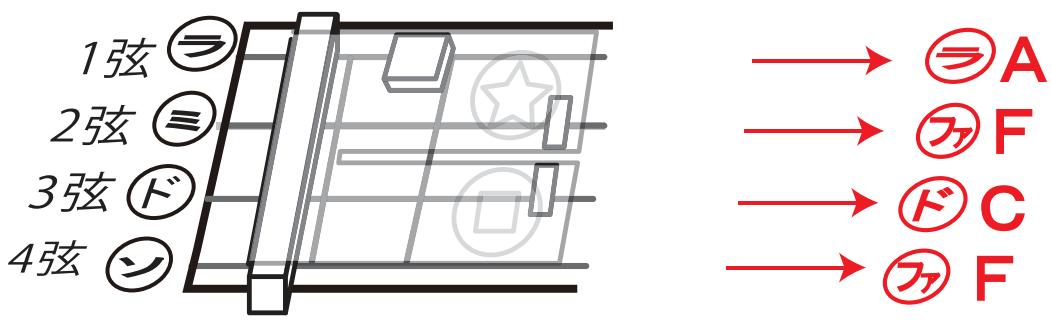
1.5.6 弦を 1 音下げる（オープンGチューニング）



ギタぽんを 5 フレットに付けるとハ長調（キーC）になります。



ウクレレは 1 フレットに付けてヘ長調（キーF）（ウクレレ用板使用）

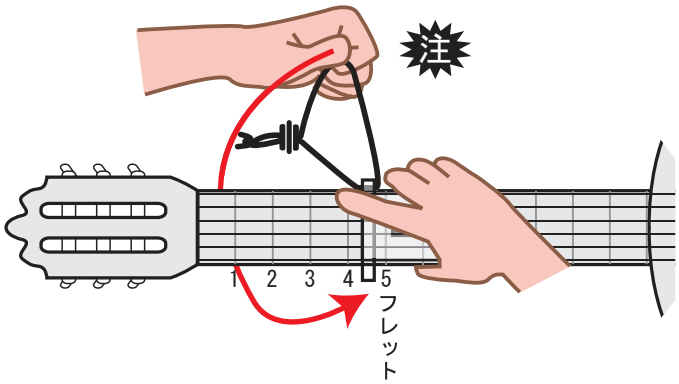


【ギタぽん】取り付け方法

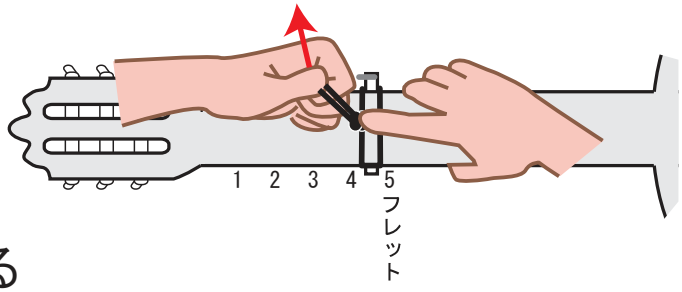
1. ギターをオープンチューニングにする
2. 「ギタぽん】をセットする。

2-1　取り付け棒を 4 フレットと 5 フレットの間に置き
右手で押えゴムをネックの下に回して反対側の棒にひっかける

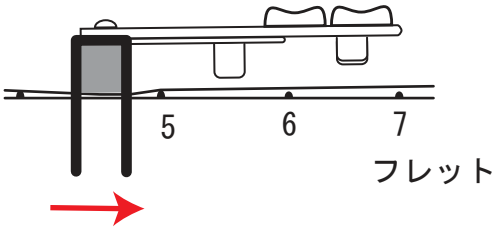
注 フレットとは、ギターのネックに等間隔についている金属製の仕切りのことです。



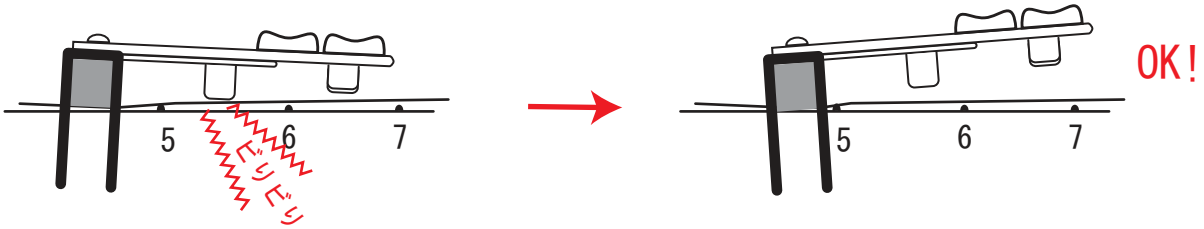
2-2　ギターを裏にして、ゴム固定の３枚板を右手で押さえ、
ゴムの結び目をひっぱり、棒をネックに固定させる。



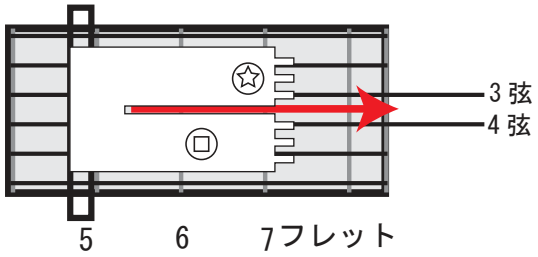
2-3　棒を、5フレットに寄せる



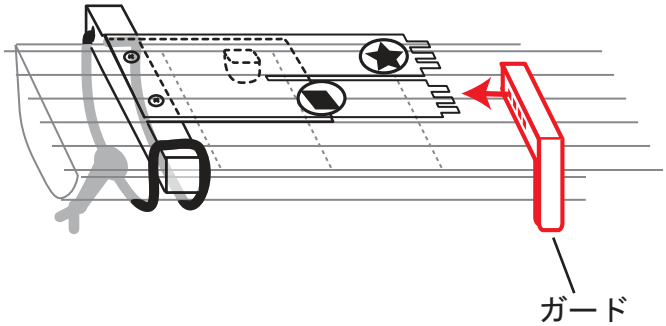
注 弦押さえ凸部が弦に触れて音がビリつくときは棒を５フレットギリギリに寄せると、板が弦から離れます。



2-4 棒がフレットと並行になっているか、板の切れ目が 3 弦と 4 弦のちょうど中間になっているか確認する。（ネックの幅が普通より小さかったり大きかったりする楽器の場合、位置がずれていることがあります。その場合は、取り付けネジを緩めて、ジャストの位置に来るように調整してください。



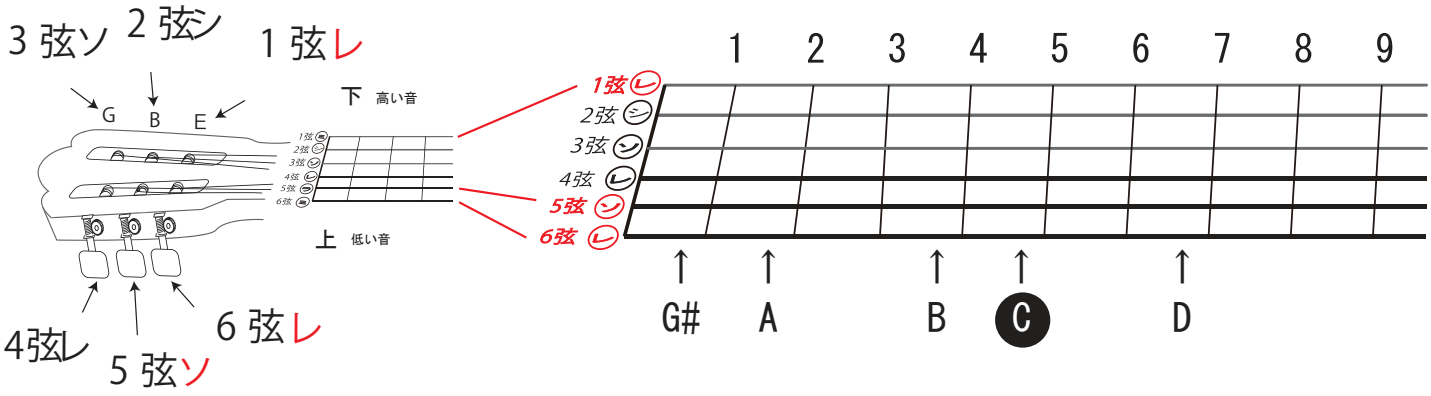
2-5　演奏中に板の切れ目の位置がずれる人は、ずれる方向の反対側に「ガード」を付けてください。



2-6 雑音が出る場合

先生に調整してもらうか、サイトや動画を参照してください

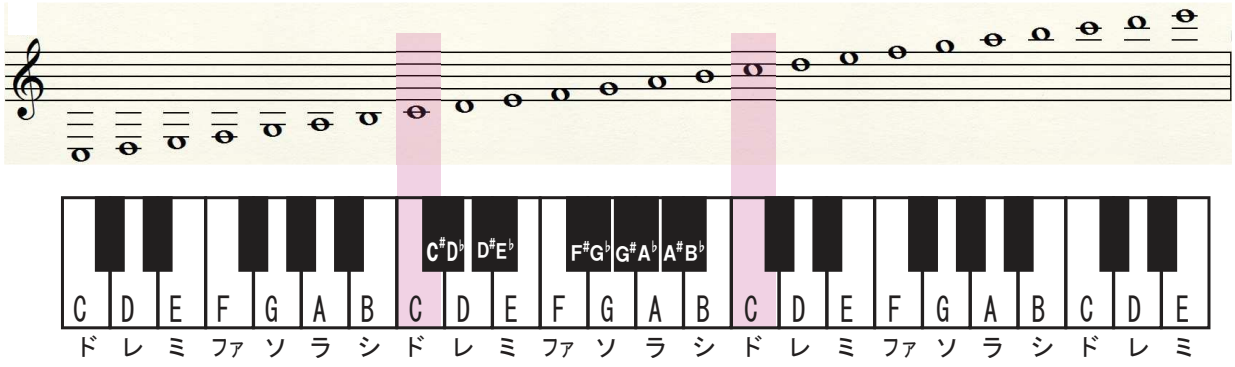
ギタぽんをはめる場所でキーが変わる

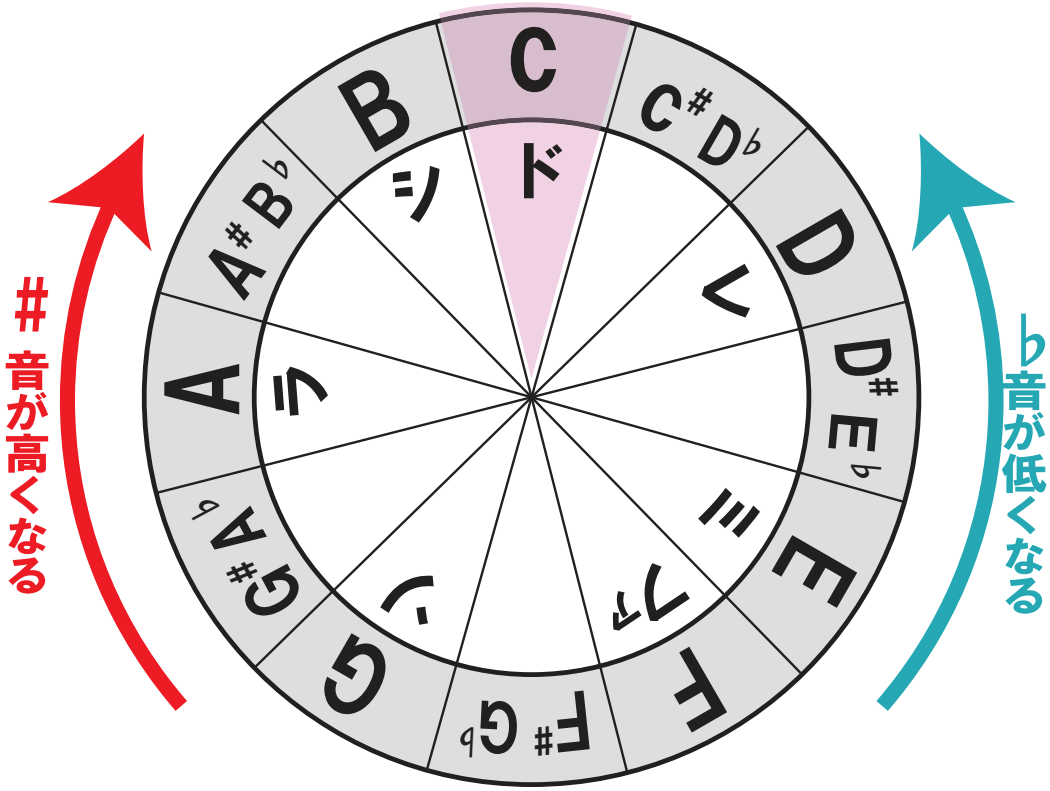


５フレット装着で【C】ハ長調です。

位置を変えて移調し、自分の一番歌いやすいキーを探しましょう

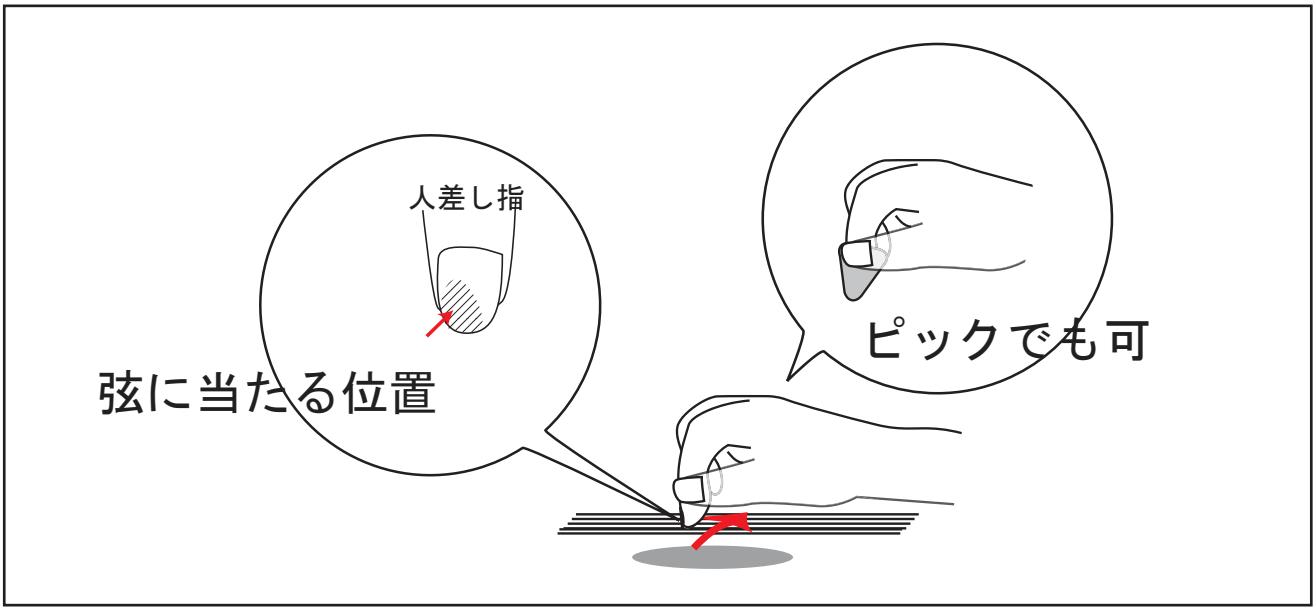
ドレミ（音階）のしくみ



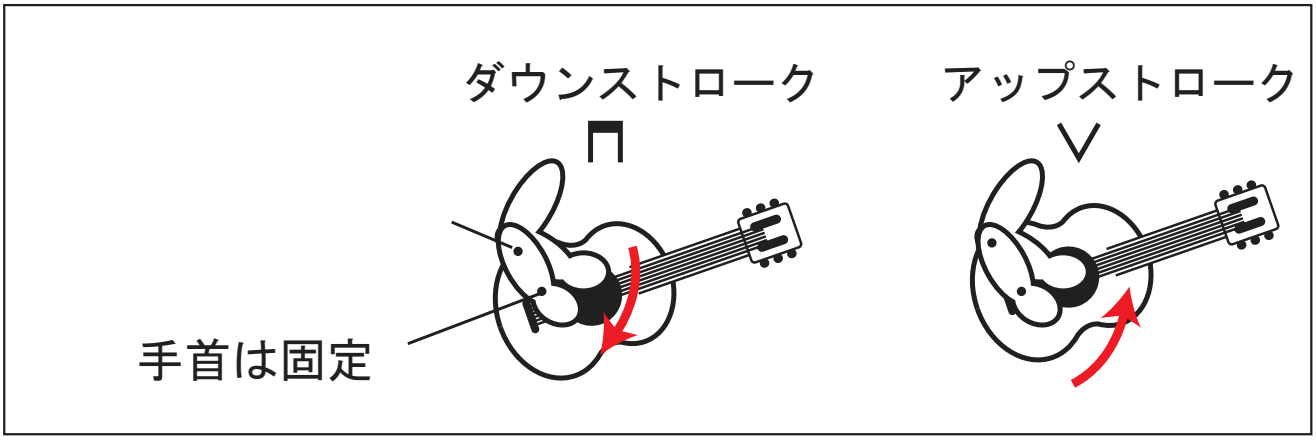


右手：弾き方３種

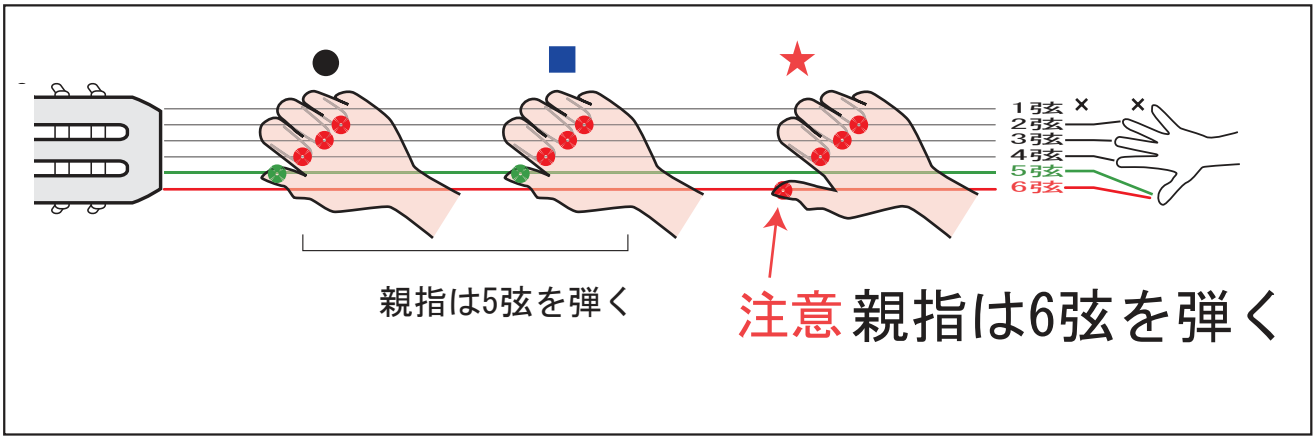
1. じゃら～ん弾き　ゆっくり全部の弦を鳴らす



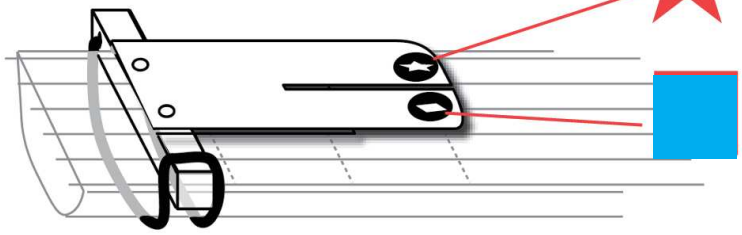
2. ジャンジャカ弾き（ストローク）



3. ぽろぽろ弾き（アルペジオ）



左手



＝何も押さえない

＝中指で押さえる

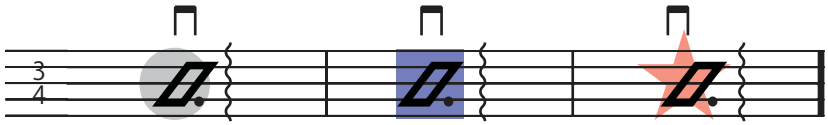
＝人さし指で押さえる

押さえやすい指を使っていいです。

右手　　ダウン⊓　アップ∨

1. じゃら〜ん

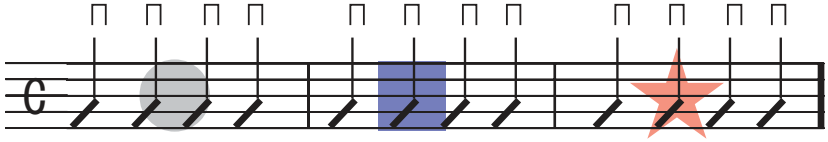
ふるさと・夕焼け小焼け・アメージンググレース



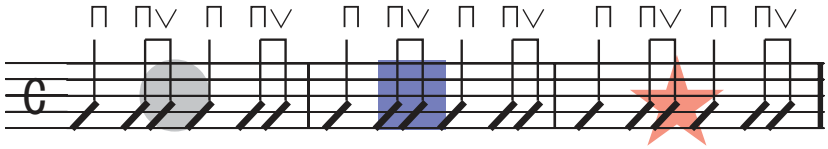
2. ジャンジャカ

森のくまさん・ジングルベル

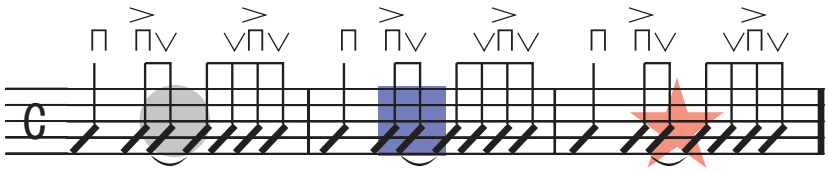
パターン１



パターン２



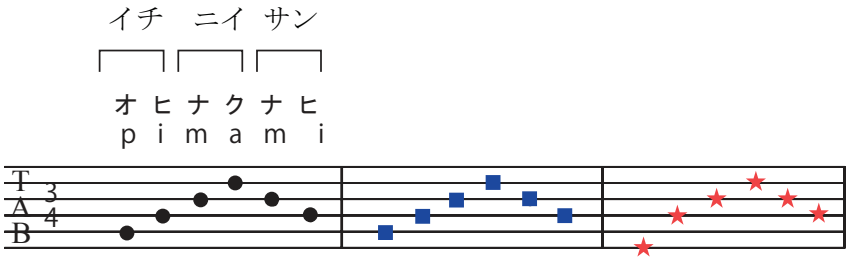
パターン３



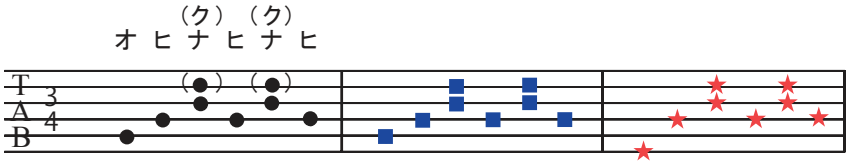
3. ぽろぽろ

（３拍子） ふるさと・夕焼け小焼け・アメージンググレース

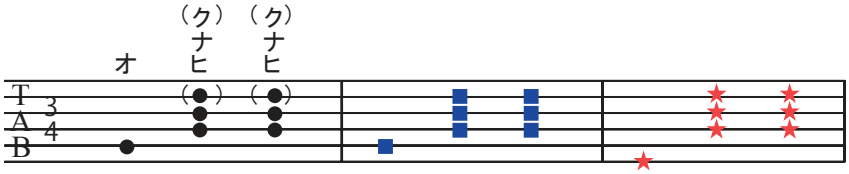
パターン１



パターン２

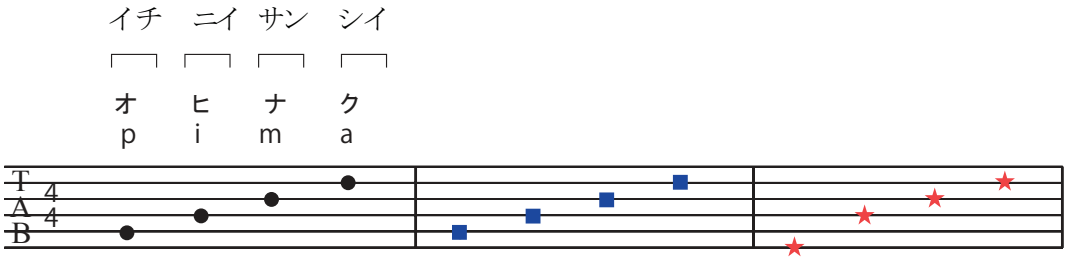


パターン３

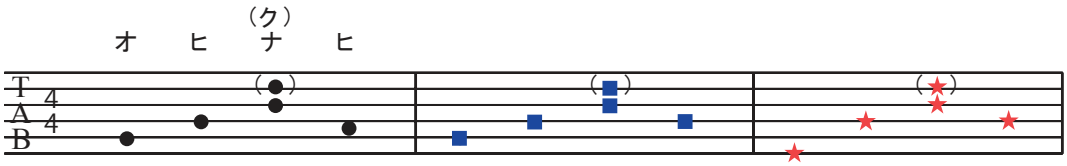


（４拍子）もみじ・七つの子・夕焼け小焼け・里の秋・旅愁 たきび・大きな古時計・安里屋ユンタ・

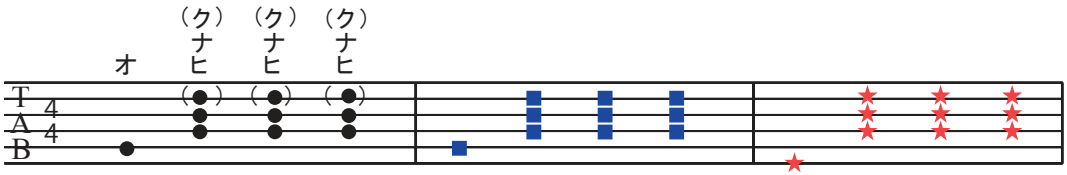
パターン１



パターン２



パターン３



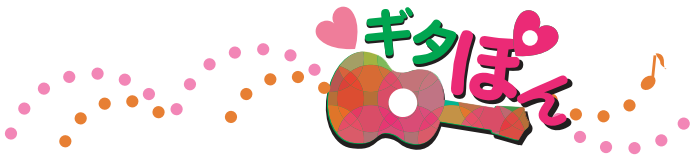
ギタポンはずし

十分右手がこなれたら、「ギタぽん」をはずして、
自分の指２本使う次の段階に進みます。

右手の弾き方は今までと全く同じです。
みたぽんメソッドの教本では、ギタぽんを使った弾き語りから、一般的なコードへ、そして楽譜の読み方まで、
世界一わかりやすく解説しています。

歌集

記号１つにストローク一つで一応弾き語りできますが、曲の雰囲気
に応じていろんなアルペジオパターンで弾きます。
どのパターンを選ぶかはレッスンで覚えてゆきます。



目次

1. 赤とんぼ 13
2. ふるさと 14
3. 夕日 15
4. もみじ 16
5. 七つの子 17
6. 夕焼け小焼け 18
7. 浜辺の歌 19
8. 花 20
9. たなばたさま 21
10. しゃぼん玉 21
11. 証城寺の狸ばやし 22
12. ジングルベル 23
13. きよしこのよる 24
14. チューリップ 25
15. どんぐりころころ 25
16. アロハオエ 26
17. Pearly shells 26
18. アメージンググレース 27
19. ハッピーバースデー 27

1.　赤とんぼ

夕焼　小焼の　赤とん　ぼ
負われて　見たのは　いつの日　か

山の　畑の　桑の実　を
小籠に　つんだは　まぼろし　か

十五で　ねえやは　嫁に行　き
お里の　たよりも　たえはて　た

夕焼　小焼の　赤とん　ぼ
とまって　いるよ　竿の　さき

2. ふるさと

兎　おいし　かのや　ま

小鮒　釣りし　かのか　わ

夢は　今も　めぐ　りて

忘れ　がたき　ふるさ　と

如何に　います　ちち　はは

つつが　なしや　友が　き

雨に　風に　つけ　ても

思い　いずる　ふるさ　と

こころ　ざしを　はたし　て

いつの　日にか　帰ら　ん

山は　青き　ふる　さと

水は　清き　ふるさ　と

3. 夕日

ぎんぎん　ぎらぎら　夕日が　沈む
ぎんぎん　ぎらぎら　日が沈　む
まっかっ　かっか　空の　くも
みんなの　お顔も　まっかっ　か
ぎんぎん　ぎらぎら　日が沈　む

ぎんぎん　ぎらぎら　夕日が　沈む
ぎんぎん　ぎらぎら　日が沈　む
からすよ　お日を　追っかけ　て
真っ赤に　染まって　舞って来　い
ぎんぎん　ぎらぎら　日が沈　む

4. もみじ

秋の　夕　日　に　照る　山　もみ　じ
こいも　うす　い　も　数　ある　中　に
松を　■ろ　ど　る　かえ　でや　つた　は
山の　ふも　と　の　すそ　もよ　う

谷の　流　れ　に　ちり　浮く　もみ　じ
波に　ゆら　れ　て　はな　れて　よっ　て
赤や　■い　ろ　の　色　さま　ざま　に
水の　上　に　も　おる　にし　き

5. 七つの子

●	★	■	●
から	す	なぜなく	の
■	■	★	★
からすは	山	に	
●	●	●	●
可愛	い	七	つの
■	★	●	●
子がある	から	よ	

★	★	★	★
かわ	い	かわ	いと
■	■	■	■
から	すは	なく	の
★	★	●	●
かわ	い	かわ	いと
■	■	★	★
なく	んだ	よ	

●	★	■	●
山	の	古巣	へ
■	■	★	★
行つて見て	ごら	ん	
●	●	●	●
ま	るい	眼を	した
■	★	●	●
いい	子だ	よ	

6. 夕焼け小焼け

●夕焼け　●小焼けで　●日が暮れ　★て
●山の　■お寺の　★鐘がな　●る
■おてて　●つないで　■みなかえ　●ろう
●からすと　■いっしょに　★かえりま　●しょ

●子供が　●かえった　●あとから　★は
●まるい　■大きな　★お月さ　●ま
■小鳥が　●夢を　■見るころ　●は
●空には　■きらきら　★金のほ　●し

7.　浜辺の歌

あ したは　浜　辺　を　さま　よえ　ば

む かし　のこ　と　ぞ　しの　ばる　る

か ぜの　お　と　よ　くもの　さま　よ

寄 する　な　み　も　かいの　色　も

ゆ うべ　浜　辺　を　もと　おれ　ば

む かし　の　ひと　ぞ　しの　ばる　る

寄 する　な　み　よ　かえす　波　よ

つ きの　い　ろ　も　ほしの　かげ　も

8. 花

春　のう らら の　すみ だが わ

のぼ りく だり の　船　人　が

かひ のし づく もは な　と散 る

なが めを 何　に　たと ふべ き

見ず やあ けぼ の　露　浴び て

われ にも の言 ふ　さく らぎ を

見ず やゆ うぐ れ手 を　のべ て

われ さし まね く　あお やぎ を

にし きお りな す　ちょう てい に

くる れば のぼ る　おぼ ろづ き

げに 一　刻　もせ ん　金　の

なが めを 何　に　たと ふべ き

9. たなばたさま

ささ　の葉　さらさら　のき　ばに　ゆれ　る

お星　さま　きらきら　きん　ぎん　すな　ご

五し　きの　たんざく　わた　しが　かい　た

お星　さま　きら　きら　空　から　みて　る

10.　しゃぼん玉

しゃぼん玉　とんだ　屋根まで　とんだ

屋根まで　とんで　こわれて　消えた

しゃぼん玉　きえた　飛ばずに　消えた

うまれて　すぐに　こわれて　消えた

風風　吹くな　しゃぼん玉とばそ

11. 証城寺の狸ばやし

証　証　証城寺　証城寺の　庭　は

ツ　ツ　月　夜だ　みんな　出て　来い来い来い

おいらの　友　達ァ　ぽんぽこぽんの　ぽん

負けるな　負けるな　和尚 さんに　負けるな

来い来い来い　来い来い来い　みんな出て　来い来い来い

証　証　証城寺　証城寺の　萩　は

ツ　ツ　月　夜に　花　盛　り

おいらは　浮か れて　ぽんぽこぽんの　ぽん

12.　ジングルベル

●　●　●　●　●　●　■　■
は しれ そりよ　　か ぜの よう に
■　■　★　★　★　★　●　●
ゆ きの 中　を　　か るく はや く
●　●　●　●　●　●　■　■
わ らいごえ を　　ゆ きにまけ ば
■　■　★　★　★　★　●　★
あ かる いひ かり のは なに なる よ（ヘイ！）
●　●　●　●　●　●　●　●
※ジングル　ベル　ジングルベル　鈴　が 鳴 る
■　■　●　●　●　●　★　★
すず のリ ズムにひかりの輪が　舞　う
●　●　●　●　●　●　●　●
ングル　ベル　ジングルベル　鈴　が 鳴 る
■　■　●　●　★　★　●　●
もり　には やしにひ びき なが ら

●　●　●　●　●　●　■　■
は しれ そりよ　　お かのうえ は
■　■　★　★　★　★　●　●
ゆ きも しろく　　か ぜも しろ く
●　●　●　●　●　●　■　■
う たう声　は　　飛 んでゆく よ
■　■　★　★　★　★　●　★
か がや きは じめたほ しの 空　へ（ヘイ！）※

13.　きよしこのよる

きよ　し　　このよ　る　　星　　は　　光　　り
すく　いの　みこ　は　　まぶ　ねの　なか　に
ねむ　りた　も　　う　　いと　安　　く

きよ　し　　このよ　る　　みつ　げ　　受け　し
まき　びと　たち　は　　御子　のみ　まえ　に
ぬか　ずき　ぬ　　かし　こみ　て

きよ　し　　このよ　る　　御子　の　　笑み　に
めぐ　みの　みよ　の　　あし　たの　ひか　り
かが　やけ　り　　ほが　らか　に

14. チューリップ

さい た さい た チューリップの はな が
ならん だ ならん だ あか しろ きい ろ
どの はな みて も きれ いだ な

15. どんぐりころころ

どんぐり ころころ どんぶり こ
お池に はまって さあ大変
どじょうが 出て来て 今日 は
ぼっちゃん 一緒に 遊びま しょう

どんぐり ころころ よろこん で
しばらく 一緒に 遊んだ が
やっぱり お山が 恋しい と
泣いては どじょうを困らせ た

16. アロハオエ

やさ　しく　奏ずる　は

ゆ　か　し　ウクレレ　よ

ハワ　イの　波静　か

夢　を乗せ　て揺る　る

ア　ロ　ハ　オ　エ　ア　ロハ　オ　エ

こ　だまする　あの調　べ　よ

ア　ロハ　オ　エ　ア　ロハ　オ　エ

さ　らば　ハワイ　よ

17. Pearly shells

※

Pearly shells from the ocean

shinning in the sun covering the shore

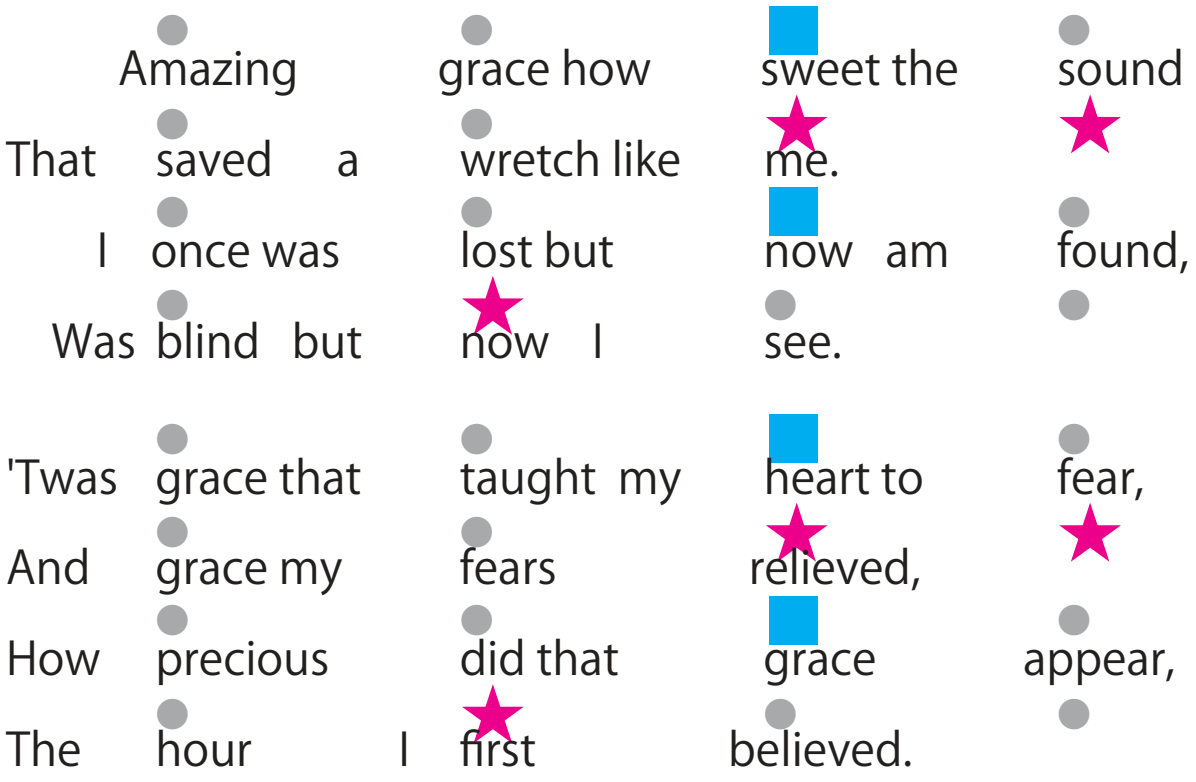
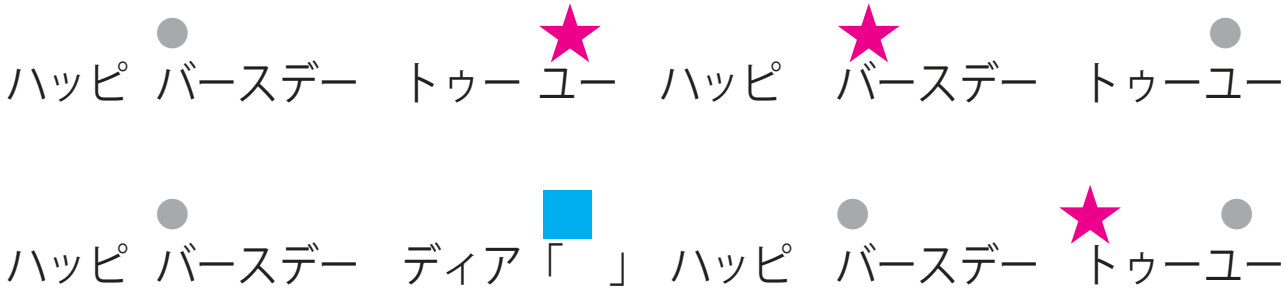
When I see them, my heart tells me that I love you

more than all the little pearly shells

For every grain of sand upon the beach I've got a kiss for you

and I've got more left over or each star that twinkles in the blue

18. アメージンググレース



19. ハッピーバースデー